

2019年12月12日

## ますます複雑化する電力・ガス市場に於ける意思決定モデルについて スキッピングストーンがセミナーを主催



グローバルなエネルギー市場に関するコンサルティングおよびテクノロジーサービスを提供するスキッピングストーンは、12月12日エネルギー関連企業向けに「ますます複雑化する電力・ガス市場に於ける意思決定モデル」と題し、東京商品取引所でセミナーを開催しました。複雑なエネルギー市場における意思決定モデルというトピックは、日本のエネルギー市場の複雑さが増すにつれますます重要になっており、70名近くの業界関係者の方々にご参加頂きました。

スキッピングストーン会長兼CEO ピーター・ウェイガンドと、スキッピングストーン合同会社の社長 岸田修一による開会の挨拶及びプログラム紹介後、エナジーエグザンプラー社CEO デイビット・ウィルソンと、アジアパシフィック営業担当副社長スチュアート・ケリーが登壇し、グローバルリーダーであるシミュレーションソフトウェア PLEXOS® (プレキソス)の活用事例などを盛り込んだ、エネルギー市場に関するデータ分析・意思決定モデルについて講演しました。更に、前ランディス・ギア日本支社代表 スティーブ・ジェンクスが、日本のみならずグローバルな電力・ガス市場に於ける複雑性について解説しました。

日本代表の岸田は次のように述べています。「電力・ガス市場の自由化の進展と共に、市場が複雑化して行く事は、日本に限った事ではありません。斯様なプロセスの中で、新たに様々なニーズが創出されて来ようと思込んでいますが、データ・アナリティクスは最重要分野の一つと捉えています。海外市場で使われているものを、そのまま日本へ持ち込めるとは考えていませんが、日本独自の市場形態、及びニーズにアジャストした形で浸透して行くであろうと考えています。弊社はこの分野で日本市場に於ける包括的業務提携のパートナーシップを組んでいるエナジーエグザンプラー社と共に取り組んで参ります。」

会長のウェイガンドは次のように述べています。「独占市場を開放し、シンプルな制度設計を行う過程で市場が複雑化することは、市場の自由化に於いては慣例で、これまでに自由化された全ての海外エネルギー市場が経験してきました。その様な複雑化した市場での成長と繁栄の鍵は、膨大なデータを分析し、いち早く最適な意思決定をすることです。」

## **スキッピングストーンについて**

スキッピングストーンは、エネルギー市場の変化への対応、ビジネスチャンスへの投資、リスク管理などに関するコンサルティングを通じクライアントをサポートする、エネルギー分野専門のコンサルティング会社です。50ヶ国以上で、小売事業者、電力会社、商社、発電事業者、技術関連企業など様々なエネルギー関連会社に、戦略立案、市場調査、事業計画の実行支援などのサービスを提供しています。ボストンに本社を置き、アトランタ、ヒューストン、ロサンゼルス、東京、シンガポール、ロンドンにオフィスを構えています。

詳しくはホームページをご覧ください。

日本語 : [www.SkippingStone.co.jp](http://www.SkippingStone.co.jp)、英語 : [www.SkippingStone.com](http://www.SkippingStone.com)

## **メディア連絡先**

スキッピングストーン合同会社

Japan\_info@skippingstone.com

(03) 5521-1070